

無石綿

# NSファイラーエース

## 湿式仕上材用速乾タイプ下地処理材

NSファイラーエースは、湿式仕上材用の速乾タイプ下地処理材です。せっこうボード、コンクリート、モルタル、ビニルクロス等の下地に適応し、上塗材の吸水むらを押しさえ、良好な作業性と仕上り性を確実にします。

### 特長

- 2～3時間で乾燥するので(20℃の場合)、次工程に早く移ることができ、大幅な工期短縮が可能となります。
- こて伸び等の作業性に優れ、作業の効率アップを図ることができます。
- せっこうボードのジョイント部をより強く、しなやかに接合するため、クラックの発生を防止する性能に優れています。
- 水引きを均一する機能を持っており、異種下地でも吸水むらを防止することが可能なため、仕上材をよりきれいに仕上げることができます。
- ビニルクロスへも接着するため、ビニルクロスへの下地処理材として使用可能です。

### 標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地*	適用仕上げ	標準調合	標準塗厚	標準施工面積
18kg/箱 (4.5kg/袋×4)	内壁・内装の天井等	せっこうボード、 コンクリート、 モルタル、 せっこう系中塗材、 ビニルクロス	水系内装仕上塗材 ・セメント系仕上塗材 ・漆喰系仕上塗材 ・樹脂系仕上塗材 ・珪藻土含有仕上塗材 等	粉体 4.5kg 清水 約1ℓ	0.5～1mm	約3.3m <sup>2</sup> (1mm厚)

注) \*: 合板下地に施工する場合は、反りや変形を抑制するために、ドリリングネジ等で固定してください。また、市販のアク止めシーラーを必ず塗布してください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

### 性能

試験項目	試験結果	試験方法
加水量(対粉体%)	23.5	—
単位容積質量(kg/ℓ)	1.60	JIS A 1171
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れの発生なし	JIS A 6916
耐衝撃性	ひび割れ、著しい 変形及びはがれなし	
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	モルタルテストピース	
	ビニルクロス下地	0.20* <sup>2</sup>
	せっこうボード下地	0.21* <sup>2</sup>
吸水量(g)	0.62	NSKS-010
保水率(%) [60分]	71.0	
ダンベル試験	引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )	0.84
	伸び率(%)	2.4
白色度(L値)	82	—
吸放湿特性値 (g/m <sup>2</sup> )	NSファイラーエース	49
	せっこうボード	58

注) \*1: モルタル内部破断

\*2: 母材(ビニルクロスまたはボード)内部

日本化成(株)中央研究所

### 引張変形能

項目	NSファイラーエース	他社品①	他社品②
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	0.84	0.7	2.0
伸び率 (%)	2.4	0.8	0.7
抗張積 (N/mm <sup>2</sup> ・%)	2.02	0.53	1.42

### 耐ひび割れ性向上



NSファイラーエースをアクリル板に塗り付けて曲げてもクラックは発生しません。

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

# 施工法(せっこうボード)

## 事前準備

せっこうボード同士を突き合わせて固定し、そのジョイント部にジョイントテープを貼り付けてください。

\*出隅および入隅にも同様な処置をおこなってください。

\*開口部まわりには、ジョイントテープを30cm程度カットし、開口隅部で十字の中心がくるように、全ての隅に貼り付けてください。

## 練混ぜ

標準加水量(1ℓ)の約90%の水を容器に入れ、NSフィラーエース粉体4.5kgを徐々に加えながらハンドミキサー等で約3分間練り混ぜてください。残りの水を徐々に加え、適度な施工軟度に調整してください。

\*練混ぜは2~3分おこなってください。

\*ダマが残らないよう十分に攪拌してください。

\*練り混ぜた材料は、密封した状態で保管し、練混ぜ当日中に使い切ってください。

## 塗付け (ジョイント部)

事前準備をしたせっこうボードのジョイントテープ処理をした上からNSフィラーエースを15cm程度の幅で、下地に擦り込むように塗り付けてください。

## 塗付け (ボード部)

ジョイント部が乾燥後、約0.5~1mm厚で全面に塗布してください。

\*仕上材を薄く(2mm厚以下)施工する場合は、水引き具合を見計らい、やわらかいこてで仕上げてください。その場合、タイミングが早いとネタの引きずりを起こすおそれがあります。

\*不陸の関係で厚さ2mm以上に施工する場合は、2回に分けて塗り付けてください。塗付け間隔は、1回目塗付け面の湿り気がなくなってから(約2~3時間後)2回目を塗り付けてください。

## 養生

表面に触れ、湿り気を感じない程度まで養生してください。

\*完全乾燥後、各種仕上材(下地処理材)を塗布してください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306241
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>



### 使用上の注意

■気温が5℃以下になる場合は、施工を避けてください。5℃以下になる場合は、ヒーター等で室温を上げる処置をとってください。

■本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。

■練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。

■使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。

■製品は製造年月日を確認し、2年以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。